

SHARP

タッチディスプレイ

形名

PN-LB863

PN-LB753

PN-LB653

セットアップマニュアル

HDMI®

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。

このセットアップマニュアルをよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- ご使用の前に「安全にお使いいただくために」(2 ページ) を必ずお読みください。
- このセットアップマニュアルは、保証書とともにいつでも見ることができるところに必ず保管してください。

ホームページの取扱説明書もお読みください。(ご覧いただくためには、Adobe Acrobat Reader が必要です。)

<https://jp.sharp/business/bigpad/support/download/manual.html>

付属の電源コードは当該製品専用です。他の機器に使用しないでください。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビジョン受信機の受信に影響を及ぼすことがあります。そのようなときは、次の点にご注意ください。

- ※ この製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。
- ※ この製品とラジオ、テレビジョン受信機を別のコンセントに接続してください。
- ※ この製品の下記の端子に接続するケーブルは、シールドされたものを使用してください。
HDMI 入力端子、HDMI 出力端子、RS-232C 入力端子、USB Type-C 端子、TOUCH PANEL 端子、USB 端子
- ※ この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのお客様で相談窓口までご連絡ください。
- ※ お客様もしくは第三者がこの製品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ※ この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

安全にお使いいただくために

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

 警告	死亡や重傷を負うおそれがある内容	 注意	軽傷を負う、または物的損害のおそれがある内容
--	------------------	--	------------------------

本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

 気をつける必要があることを示しています	 してはいけないことを示しています	 しなければならないことを示しています
---	--	--

 警告	
 プラグを抜く	下記の場合、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。 ・本機から煙が出ている、変なにおいがする、変な音がする場合 ・本機を落としたり、キャビネットを破損した場合 お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にて修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
 分解禁止	裏ぶたを外さない、修理・改造をしない。 内部には電圧の高い部分があり、さわるとけが・火災・感電の原因となります。 修理はお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
電源コードについて	
 禁止	電源コードを傷つけない。加工しない。 ・電源コードを本機や重い物の下敷きにしない。 ・電源コードを敷物などで覆わない。 ・電源コードを無理に曲げない。ねじらない。引っ張らない。 ・電源コードを加熱しない。 電源コードが破損すると、火災・感電の原因となります。 破損した場合（芯線の露出・断線など）は、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店に交換をご依頼ください。
 接触禁止	雷が鳴り出したら、電源コードなどには触れない。 感電の原因となります。
 ぬれた手禁止	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因となります。
 指示	電源コードは付属または指定のものを使用する。 付属や指定以外のものを使用すると、火災の原因となることがあります。 付属の電源コードは本機専用です。安全のため他の機器には使用できません。 AC 200 V (50/60Hz) のコンセントでお使いになる場合は、別売の電源コードが必要です。
 指示	正しい電源電圧で使用する。 付属の電源コードは AC100V・日本国内専用です。 指定の電源電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。
 アース線を接続せよ	アースを接続する。 ・本機の電源プラグはアース付き3芯プラグです。3芯コンセントに直接接続し、機器のアースを確実に接続してください。アースが接続されないで、万一漏電した場合は、火災や感電のおそれがあります。 ・アースが接続できない場合は、専門の工事業者にご相談ください。2芯プラグへの変換アダプターは使用しないでください。

⚠ 警告

 指示	設置するときに気を付けること。 布などで通風口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災や感電の原因となることがあります。 以下の場所には設置しないでください。 ・風通しや換気の悪い所 ・振動の多い所 ・腐食性ガス（二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど）の存在する所。 上下逆さまに設置しないでください。
 禁止	ぐらつく台の上や、傾斜面、不安定な場所に置かない。 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。
 禁止	異物を入れない。 火災・感電の原因となります。 特にお子様にご注意ください。 異物が本機の中に入った場合は、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
 水ぬれ禁止	水のかかるところに置かない。 水などが本機の内部に入った場合はすぐに本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買いあげの販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、故障・火災・感電などの原因となります。 エアコン等水を排出する機器にも注意してください。
 禁止	生命維持にかかわる医療機器などの人命に直接かわる業務や、航空機、原子力設備などの極めて高い信頼性を必要とする業務には使用できません。

⚠ 注意

電源コードについて	
 指示	電源プラグの抜き差ししやすい場所のコンセントを使用する。
 しっかり差し込む	電源プラグを奥までさしこむ。 電源コードが容易に抜けるのを防止する。 差し込みが不完全だと発熱したり、ほこりが付着して火災の原因となります。また、電源プラグの刃に触れると感電の原因となります。 電源コードが抜けるのを防止するため、本機付属のクランプで固定してください。
 指示	火災や感電を防ぐために、次のことを守る。 ・電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。 ・お手入れのときや、夜間、休業日などで長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。 ・電源プラグや電源コードが熱いとき、またコンセントへの差し込みがゆるく電源プラグがぐらついているときは、使用をやめてお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
 ほこりを取る	電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く。 火災・感電の原因となることがあります。
 指示	電源コードやケーブル類を抜いてから移動する。 コードやケーブルが引っ掛かり、落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。電源コードが傷つき火災や感電の原因となることがあります。
 禁止	電源コードは、タコ足配線しない。 タコ足配線をすると、過熱により火災の原因となることがあります。
 禁止	電源コードおよび USB ケーブルは束ねない（丸めない）。 ケーブルが発熱して火災の原因となるおそれがあります。
 禁止	本機を強く押さない、乗らない、つかまない、ぶら下らない。 硬いものでこすったり、たたいたりしない。 破損して火災、感電、けがの原因となることがあります。
 禁止	画面に衝撃を加えない。 先のとがった物で押さない。 破損してけがや故障の原因となることがあります。

⚠ 注意

 指示	乾電池は適切に取り扱う。 乾電池は誤った使いかたをすると液もれや破裂によるけがの原因となることがあります。 ・指定以外の電池を使用しないでください。 ・乾電池のプラスとマイナスを、表示のとおり正しく入れる。 ・種類の違う乾電池を混ぜて使用しない。乾電池は種類によって特性が異なります。 ・新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない。 新しい乾電池の寿命を短くしたり、古い乾電池から液がもれるおそれがあります。 ・乾電池が使えなくなったら、すぐに取り出す。 液がもれて故障の原因となるおそれがあります。 漏れた液に触れたときは、ただちに水道水などのきれいな水で洗い流してください。 漏れた液が目に入ったときは、こすらずにすぐに水道水などのきれいな水で十分に洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。 皮膚がかぶれたり、目に障害を与える原因となるおそれがあります。 ・長時間使わないときは、電池を取り出してください。 ・高温になる場所や気圧の低い場所に放置すると、破裂したり乾電池から可燃性の液やガスが漏れる可能性があります。 ・乾電池を水の中に投入したり、器具で押しつぶしたり、焼却、加熱、切断、改造をすると破裂のおそれがあります。 ・乾電池をショートや充電をしないでください。 ・乾電池を廃棄する際は、プラス（+）とマイナス（-）をセロハンテープで絶縁して廃棄します。廃棄する際は販売店、または自治体に問い合わせてください。
 禁止	本機の温度が高くなる部分に長時間触れない。 低温やけどの原因となることがあります。
 通風孔の清掃	通風孔を掃除する。 通風孔がごみやほこりでふさがると内部に熱がこもり火災や感電の原因となることがあります。月に一度は通風孔に付着したごみやほこりを取り除いてください。
 内部清掃	1年に一度は内部掃除を。 内部にほこりがたまったらまますると、内部に熱がこもり火災や故障の原因となることがあります。内部掃除はお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご依頼ください。

不安定による危険

不安定な台の上やラックなどに置かないでください。落下すると、死亡や重傷の原因となります。

お子様の傷害を防ぐため、次のことをお守りください。

- ・スタンドや取り付け金具は推奨のものを使用してください。
- ・本機を安全に設置できる専用の台・ラックを使用してください。
- ・台・ラックからはみ出さないように設置してください。
- ・背の高い台・ラックに設置する場合、本機と台・ラックの両方を固定してください。
- ・布や他の材質のものを敷いた上に設置しないでください。
- ・本機に接続するコードやケーブルは、ひっかけてつまずかないように、またつかんだり、引っ張ったりしないように配置してください。
- ・本機の上や、設置している台・ラックの上に、お子様が登りたくないもの（玩具やリモコンなど）を置かないでください。
- ・本機や制御装置に触れるため、台・ラックに登ることの危険性をお子様に教育してください。

本機を再設置する場合も、同様に注意してください。

本機は法令上、電気通信事業者（移动通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダなど）の通信回線（公衆無線 LAN を含む）に直接接続することはできません。本機をインターネットに接続する場合は、必ずルーターなどの機器を経由して接続してください。

稼働時間と保証について

- ・当製品は、1 日 18 時間以内での使用時間を前提に設計されています。
- 1 日 18 時間を越える使用は保証対象外となります。

付属品について

万一、不足のものがありましたら、販売店にご連絡ください。

- ☐ 本体：1 台 ☐ リモコン：1 個 ☐ ケーブルクランプ：3 個 ☐ 電源コード（AC100V 用・約 3 m）：1 本
- ☐ リモコン用乾電池（単 4 形）：2 本 ☐ セットアップマニュアル（本書）：1 部 ☐ 保証書：1 部 ☐ タッチペン：2 本
- ☐ カメラマウント：1 個 ☐ カメラマウント取付ネジ（M3 × 8）：4 個 ☐ カメラ取付ネジ（インチネジ）：1 個
- ☐ USB ケーブル（約 3 m）：1 本 ☐ ワイヤレスアダプター：1 個 ☐ ワイヤレスアダプター盗難防止金具：1 個
- ☐ ワイヤレスアダプター盗難防止金具ネジ（M3 × 6）：2 個 ☐ STB マウント：1 個
- ☐ STB マウント取付ネジ（M4x6）：4 個
- ☐ ブランクシール：1 枚 側面の SHARP ロゴを隠したいときは、上から貼ってください。

※ AC200V（50/60Hz）のコンセントを使用するときは、別売の電源コード（QACCJ1093MPPZ）を使用してください。

設置について

- ・ SHARP 販売店、設置業者の方は、「設置時の注意事項（ご販売店・設置業者様用）」をご確認ください。（14 ページ）
- ・ 本機は屋内用です。
- ・ 市販のスタンドや取り付け金具を使用する場合は、VESA 規格に準拠したものを使用してください。
- ・ 本機は重量がありますので、設置や取り外し、移動の際は買いあげの販売店にご相談ください。
- ・ 本機を壁掛けや天井吊りなどで使用する場合は、特別な技術による工事が必要です。工事は、専門の取り付け工事業者にご依頼ください。お客様ご自身による工事は一切おこなわないでください。取り付け不備、取り扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。
- ・ 移動するときなどは、取っ手と本体周辺部を持ってください。画面や操作ボタンを持たないでください。破損や故障、けがの原因となることがあります。
- ・ 本機を複数台並べて設置する場合は、熱膨張によって隣接するディスプレイや構造物と押し付けあうことがないように、5mm 以上空けて設置してください。
- ・ 別売品取り付け時の周囲温度は、別売品の説明書をご確認ください。別売品を付けると周囲温度が変わる場合があります。
- ・ 通風孔をふさがないでください。本機内部の温度が上がると故障の原因となることがあります。
- ・ 発熱する機器の上に本機を置かないでください。
- ・ 直射日光やライトなどの強い光が当たる場所で使用しないでください。本機は赤外線を利用したタッチパネルのため、正しく動作しない場合があります。
- ・ 本機を 2 台以上接近して使用する場合は、赤外線受発信部が他のディスプレイの赤外線受発信部に影響を与えないようにしてください。

設置角度について

- ・ PN-LB863/PN-LB753
 - 本機は水平面に対し垂直の状態で使用してください。
- ・ PN-LB653
 - 本機は水平面に対し垂直の状態で使用してください。傾ける場合は、上向き 20° までにしてください。

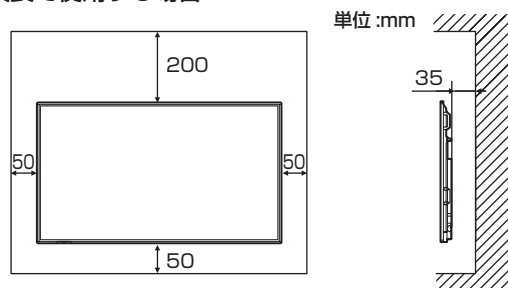
縦長設置について

- ・ PN-LB753/PN-LB653 は縦長に設置することができます。熱がこもるのを防ぐため、周囲の空間を確保ください。
- ・ 縦長で使用するときは、次のことをお守りください。故障の原因となることがあります。
 - 電源ランプを下側に設置してください。（下図）
 - 管理者設定メニューの「画面表示方向」を「縦」にしてください。（取扱説明書）

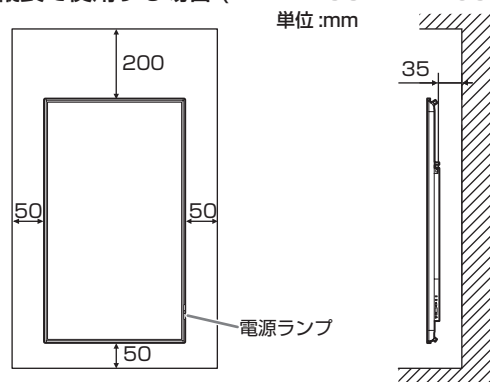
使用温度について

- ・ 本機は周囲温度 5℃～ 35℃の範囲内でご使用ください。熱がこもるのを防ぐため、周囲の空間を確保ください。

横長で使用する場合

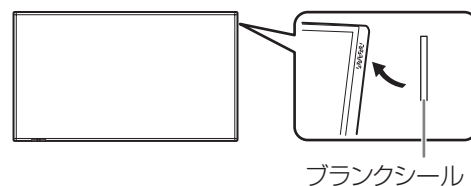


縦長で使用する場合 (PN-LB753/PN-LB653)



- ・ 周囲に熱がこもらないように注意してください。
- ・ ケースに入れて設置する場合や複数台並べて設置する場合など空間の確保が困難な場合、周囲温度が 5℃～ 35℃を超える場合は、ファンを設けるなど、周囲温度が 5℃～ 35℃になるよう対処してください。

- ・ ロゴを隠したい場合、ブランクシールを活用してください。



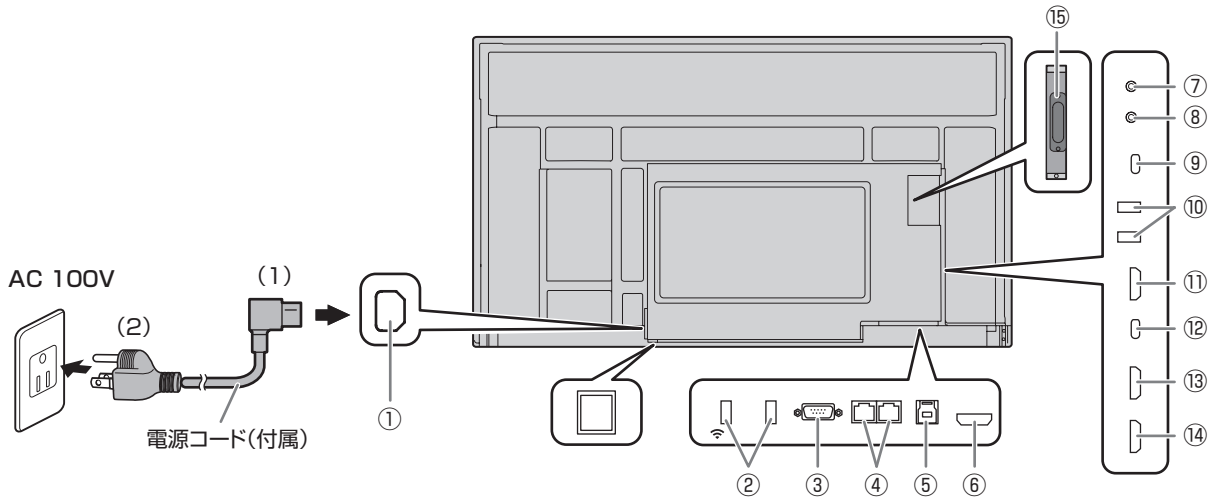
設置後のメンテナンス

- ・ ねじのゆるみや部品のずれ・ゆがみなど異常や不具合が発見された場合には、すぐに工事専門業者または販売店に修理を依頼してください。
- ・ 環境によっては経年変化で取り付け部などの強度が不足するおそれがあります。定期的に工事専門業者に点検を依頼し、メンテナンスをしてください。

接続

ご注意

- ・ 接続ケーブルの取り付け／取り外しは、主電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてからおこなってください。接続する機器の説明書も併せてご覧ください。
- ・ 接続の際、入力端子と出力端子を間違えないように注意してください。誤動作や故障の原因となる場合があります。



TOUCH PANEL 端子は USB3.0 タイプ B です。

付属の USB ケーブル (USB2.0 タイプ B) とはコネクタ形状が異なりますが、TOUCH PANEL 端子と接続することができます。

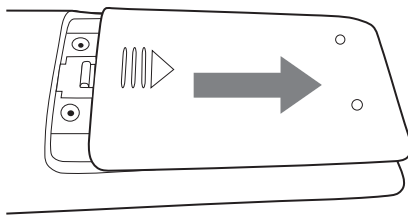
- | | |
|-------------------------------|---|
| ① 電源接続端子 | ⑧ 音声出力端子 |
| ② HOME モード用 USB 端子 | ⑨ USB Type-C 端子 (USB ハブ) (電源供給 5V/1.5A) |
| ③ RS-232C 入力端子 | ⑩ USB 端子 (USB ハブ) (USB 3.0 準拠、Type-A) |
| ④ LAN 端子 | ⑪ HDMI 出力端子 |
| ⑤ TOUCH PANEL 端子 | ⑫ USB Type-C 端子 (タッチパネル用) |
| ⑥ HDMI3 入力端子 (ARC 対応) | ⑬ HDMI1 入力端子 |
| ⑦ コントロールキット用入力端子 (ステレオミニジャック) | ⑭ HDMI2 入力端子 |
| | ⑮ 拡張スロット |

ご参考

- ・ 電源コード (付属) は、必ず付属のケーブルクランプで固定してください。固定するときは、電源コード (付属) の端子部分に力が加わらないようにしてください。また電源コード (付属) を無理に曲げないようにしてください。
- ・ AC200V (50/60Hz) のコンセントを使用するときは、別売の電源コード (QACCJ1093MPPZ) を使用してください。
- ・ HDMI 接続でタッチパネルを使用するときは、付属の USB ケーブルをコンピューターに接続します。タッチパネル／タッチペンは、各 OS の標準ドライバーで動作します。macOS については、マウスモードでのみ動作します。
- ・ インフォメーションディスプレイダウンローダーは、下記のホームページからダウンロードすることができます。
https://jp.sharp/business/bigpad/support/download/driver_soft.html
インフォメーションディスプレイダウンローダーをインストールすると、各ソフトウェアやファームウェアの最新版の確認と最新版のダウンロードができます。
各ソフトウェアのインストールについては、それぞれの取扱説明書を参照してください。
ペンソフト、タッチビューアー、最新のファームウェアは、インフォメーションディスプレイダウンローダーでセットアッププログラムをダウンロードします。
- ・ Apple、Mac、macOS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- ・ HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMI のトレードドレスおよび HDMI のロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。
- ・ Google、ChromeOS および Android は、Google LLC の商標または登録商標です。
- ・ Adobe、Acrobat、Acrobat Reader は、Adobe Inc. (アドビ社) の米国ならびにその他の国における登録商標または商標です。
- ・ VESA は Video Electronics Standards Association の米国および他の国における登録商標または商標です。
- ・ そのほか、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

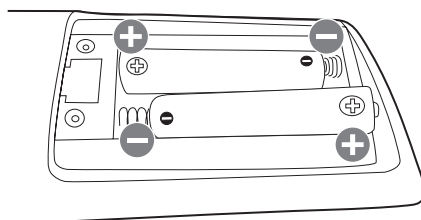
リモコンの準備

1. カバーを軽く押し下げ、矢印の方向へ押す。



2. 付属の乾電池（単 4 形× 2 本）をリモコンに入れる。

リモコン内部の表示に従って、プラス（+）とマイナス（-）の向きを正しく入れてください。

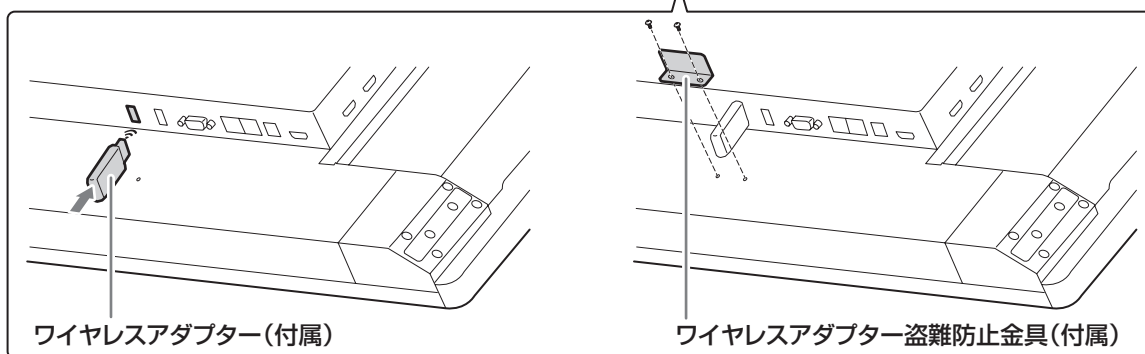
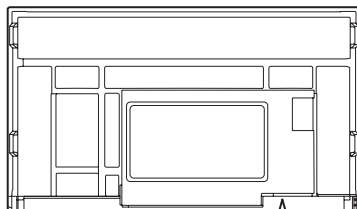


3. カバーを元に戻す。

ワイヤレスアダプターの付けかた

① 付属のワイヤレスアダプターを左側の HOME モード用 USB 端子（) に接続する。

② 付属のワイヤレスアダプター盗難防止金具をワイヤレスアダプター盗難防止金具ネジ（M3 × 6）（付属）（2 個）で付ける。

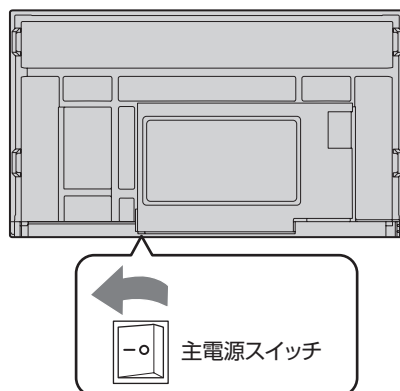


電源の入／切

ご注意

- ・ 本機の電源を入れたあとに、コンピューターや再生機器の電源を入れてください。
- ・ 電源の切／入は、必ず約 5 秒以上の間隔を空けてください。間隔が短いと、故障や誤動作の原因となります。

主電源を入れる

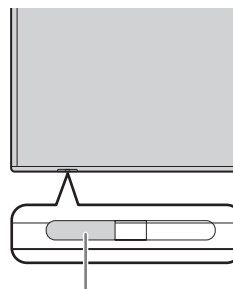
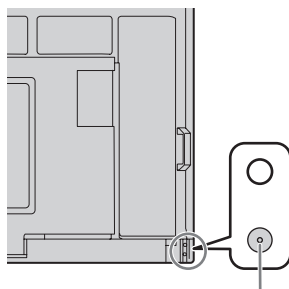
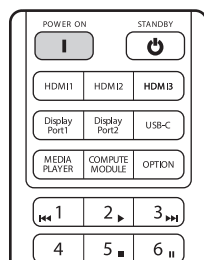


ご注意

- ・ 主電源の切／入は、主電源スイッチでおこなってください。
主電源「入」の状態での電源コードの抜き差しや、ブレーカーの切／入などはおこなわないでください。

電源を入れる

1. リモコンの POWER ON ボタンを押す。または、本体の POWER ボタンを押す。



状態	本機の状態
青色点灯	電源「入」（通常動作状態）
緑色点滅	入力信号待機状態（「パワーセーブ設定」の「無信号時自動オフ」がオンで、「クイック起動」がオンのとき、または「USB 電源」が「自動」に設定され、USB Type-C ポート（タッチパネル用）にデバイスが接続されているとき、または「USB 電源」が「オン」に設定されているとき。） ^{*3}
オレンジ色点灯	入力信号待機状態（「パワーセーブ設定」の「信号入力時自動復帰」を「する」、「クイック起動」がオフのとき） ^{*3}
オレンジ色点滅	入力信号待機状態（「パワーセーブ設定」の「信号入力時自動復帰」を「しない」、「クイック起動」がオフのとき） ^{*1 *2}
赤色点灯	電源待機状態（ネットワーク機器や映像信号機器との接続状態に関わらず、リモコンなどで本機の電源を「切」にしたとき） ^{*1}

^{*1} ネットワーク（LAN）に接続した状態で、「パワーセーブ設定」の「無信号時自動オフ」がオン、「信号入力時自動復帰」を「しない」、「クイック起動」がオフ、「人感センサー」を無効に設定すると、「ネットワークスタンバイモード」となります。その後、LAN 端子の接続で信号が検出されない場合は、「スタンバイモード」となります。

^{*2} 入力信号ケーブルを差しなおすと復帰します。（取扱説明書）

^{*3} 映像信号が入力されると復帰します。

ご参考

- ・ 主電源が「切」の場合、電源を入れることはできません。
- ・ 入力信号待機状態や電源待機状態のときに本体の POWER ボタンまたはリモコンの POWER ON ボタンを押すと、電源が入ります。
- ・ 電源を入れたときのロゴを表示しない場合は、管理者設定メニューにある「システム」の「ロゴ画面」のスイッチアイコンをオフにしてください。（取扱説明書）
- ・ OPS を起動するときは、「入力モード」を「OPTION」に切り換えてください。
- ・ OPS を初めて使用するときは、OPS のセットアップが実行されます。セットアップ中は主電源スイッチを切らないでください。
- ・ スケジュール設定すると、電源待機中に電源ランプが緑色とオレンジ色で点滅します。（取扱説明書）

■ 初回起動時の操作

初めて電源を入ると、Android の設定画面が表示されます。

- 縦長に設置している場合、横長の画面が表示されます。初期設定で縦長表示に変更できます。(PN-LB753/PN-LB653)

1. Android を設定する。

画面の指示に従って設定してください。

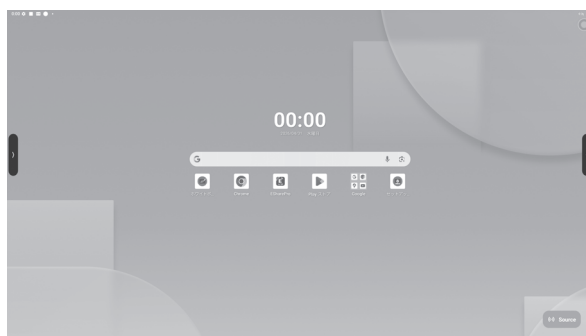
有線 LAN を設定する場合は、初期設定終了後に「ディスプレイ設定」() の「イーサネット」から設定してください。(取扱説明書)

パスワードロック (PIN コード) はスキップしてください。

- これは画面ロックの機能です。

- 設定する場合は、初期設定終了後に「ディスプレイ設定」() の「画面ロック」から設定してください。(取扱説明書)

Android の設定が終わると、Android のホーム画面 (標準ホーム) が表示されます。



2. 本機の初期設定をおこなう。

本機の初期設定をおこないます。

ホーム画面の「セットアップウィザード」アイコンをタッチしてください。

画面の指示に従って設定してください。

縦長に設置している場合、初期設定中に縦長表示に変更します。

- 「設置設定」を「縦置き」に設定してください。(PN-LB753/PN-LB653)

設定が終わるとホーム画面が表示されます。



「ホーム画面」で「SHARP IWB ランチャー」のホーム画面を選んだ例です。

「SHARP IWB ランチャー」は、タッチディスプレイに最適化した本機独自のランチャーです。

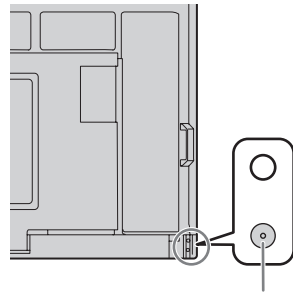
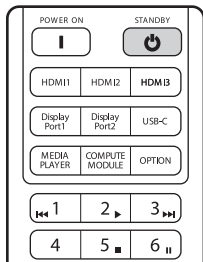
本書では、「SHARP IWB ランチャー」の「ホーム画面」で説明しています。

で参考

- ・「ホーム画面」で「Android を隠す」を選んだ場合は、外部入力の表示用ディスプレイとして動作します。
- ・セキュリティのため、管理者パスワードを設定してください。(取扱説明書)
- ・「ホーム画面」は、管理者設定メニューから変更できます。(取扱説明書)
- ・Android のホーム画面 (標準ホーム) の設定アプリが正しく動作しない場合があります。
動作しなくなった場合は、本機を初期化してください。
 - ① 「標準ホーム」の「設定」() をタッチする。
 - ② 「システム」、「リセット オプション」、「すべてのデータを消去」をタッチする。
消去されるデータが表示されます。確認してください。
 - ③ 「すべてのデータを消去」をタッチする。
初期化が始まります。完了まで約 3 分かかります。
- ・主電源が切れた状態が約 2 週間 * 続くと、日付と時刻がリセットされます。(* 目安です。本機の状態により異なります。)

電源を切る

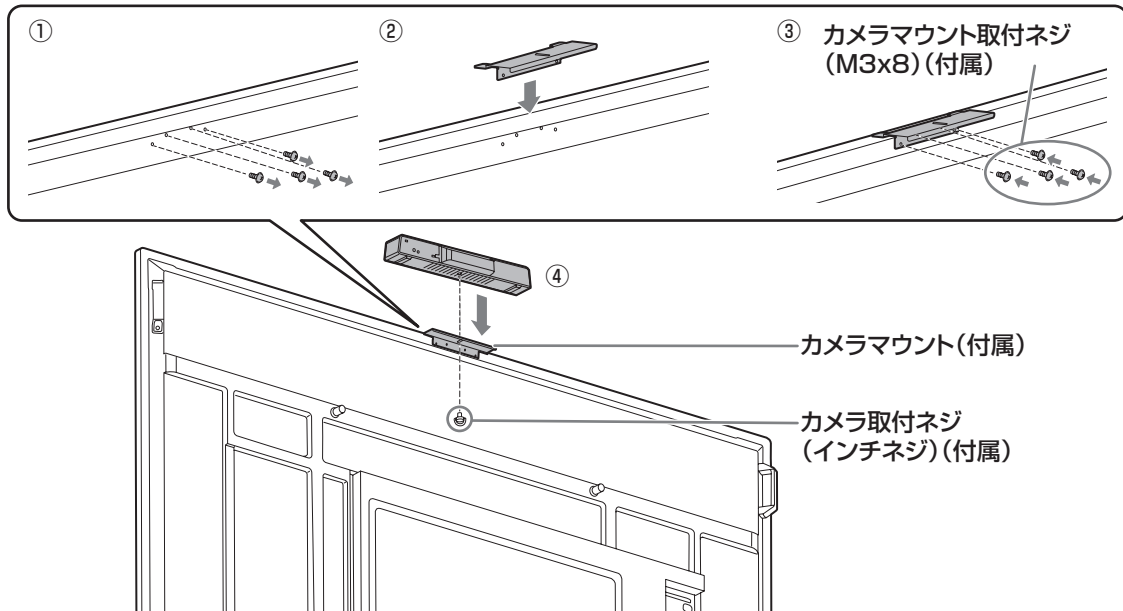
1. リモコンの STANDBY ボタンを押す。または、本体の POWER ボタンを押す。



POWERボタン

WEB カメラの付けかた

カメラ一体型マイクスピーカー PN-ZCMS1 (別売) や市販の WEB カメラ (1.1kg 以下) を付けることができます。



- ① 本機のネジを 4 個外す。(外したネジは保管してください。)
- ② カメラマウント (付属) を置く。
- ③ カメラマウント (付属) をカメラマウント取付ネジ (M3x8) (付属) (4 個) で付ける。
- ④ カメラマウントに、カメラ取り付けネジ (インチネジ) (付属) (1 個) で WEB カメラを付ける。

ご注意

- ・ カメラマウント、WEB カメラはしっかり固定してください。落下すると、破損や故障、けがの原因となることがあります。
- ・ 本機を移動するときは、WEB カメラを外してください。

ご参考

- ・ カメラマウントを外したときは、必ず①で外したネジに戻してください。

無線通信に関するご注意

付属品のワイヤレスアダプター（CF-943AX）は 2.4GHz 帯または 5GHz 帯の無線通信をおこなっています。

電波法に基づく適合証明について

- ワイヤレスアダプターは、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局として、工事設計認証を受けた無線設備です。
ワイヤレスアダプターを使用するときに無線局の免許は必要ありません。
また、日本国内のみ使用できます。
- ワイヤレスアダプターは、工事設計認証を受けていますので、分解 / 改造をすると法律で罰せられることがあります。



- ①「2.4」
使用する周波数帯域を表します。(2.4GHz 帯)
- ②「DS/OF」
変調方式を表します。(DS-SS 方式 / OFDM 方式)
- ③「FH」
変調方式を表します。(FH-SS 方式)
- ④「4」
想定される干渉距離が 40m 以下であることを示しています。
- ⑤「8」
想定される干渉距離が 80m 以下であることを示しています。
- ⑥「■■■■」
2.4GHz ~ 2.4835GHz 帯の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。
- ⑦「■■■■」
2.4GHz ~ 2.4835GHz 帯の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを表します。

IEEE802.11b/g/n/ax

IEEE802.11a/n/ac/ax

W52 W53 W56

- W52(5.2GHz 帯 36、38、40、42、44、46、48ch)、W53(5.3GHz 帯 52、54、56、58、60、62、64ch)、W56(5.6GHz 帯 100、102、104、106、108、110、112、116、118、120、122、124、126、128、132、134、136、140ch) が利用できます。
- ワイヤレスアダプターは屋内においてのみ使用可能です。

製品および付属品の不正な改造、指定以外の代替品等は使用しないでください。

製品および付属品の不正な改造、指定以外の代替品等の使用により発生した故障や不具合については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

ワイヤレスアダプターは、ご購入の国または地域外では使えません。

無線 LAN で使用できるチャンネル・周波数は国や地域により異なります。

電波干渉に関するご注意

- この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・化学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
 - この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
 - 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止したうえ、お買いあげの販売店にご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談してください。
 - その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お買いあげの販売店へお問い合わせください。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定をおこなっていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

- 通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
 - ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
 - メールの内容等の通信内容を盗み見られる可能性があります。
- 不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
 - 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
 - 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
 - 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
 - コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN 製品は、セキュリティに関する仕組みを持っていますので、その設定をおこなって製品を使用することで、上記問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定をおこなわないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定をおこない、製品を使用することをお奨めします。

主な仕様

形名	PN-LB863	PN-LB753	PN-LB653
電源※ 1	AC100-240V、 5.8-2.4A、50/60Hz	AC100-240V、 4.7-2.0A、50/60Hz	AC100-240V、 4.2-1.8A、50/60Hz
使用温度条件※ 2	5 ～ 35℃		
使用湿度条件	20 ～ 80%（結露なきこと）		
保管温度条件	-20 ～ 60℃		
保管湿度条件	10 ～ 80%（結露なきこと）		
消費電力※ 3	245 W	170W	140W
外形寸法（突起部を除く）	幅約 1954mm × 奥行約 87mm × 高さ約 1125mm	幅約 1708mm × 奥行約 87mm × 高さ約 987mm	幅約 1487mm × 奥行約 87mm × 高さ約 862mm
質量	約 60kg	約 48kg	約 35kg

※ 1 AC200V (50/60Hz) のコンセントを使用するときは、別売の電源コード (QACCJ1093MPPZ) を使用してください。

※ 2 別売品取り付け時の温度条件は、別売品の説明書をご確認ください。別売品を付けると温度条件が変わる場合があります。

※ 3 工場出荷時の設定条件（別売品未装着）。

アフターサービスについて

■ 製品の保証について

この製品には保証書がついています。保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡しますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。

保証期間はお買いあげの日から 3 年間です（ただし、光源の LED バックライトやペン先は消耗品ですので、保証の対象になりません）。

1 日 18 時間を越える使用は保証対象外となります。

保証期間中でも修理は有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証書が適用される範囲は、製品のハードウェア部分に限らせていただきます。

修理の際の取り外し、再設置に要する費用は、別途お客様負担となります。

製品のハードウェア部分に起因しない不具合について復旧作業をおこなう場合は、別途作業費を申し受けます。

■ 補修用性能部品について

当社は、原則として、本製品の補修用性能部品を製造打切後、5 年間保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

■ 修理を依頼される時は（出張修理）

先に「故障かな？と思ったら」（取扱説明書）をお読みのうえ、もう一度お調べください。それでも異常があるときは、使用をやめて、電源コードをコンセントから抜き、お買いあげの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口にご連絡ください。ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

ご連絡していただきたい内容

- ・品名：タッチディスプレイ
- ・形名：PN-LB863/PN-LB753/PN-LB653
（取り付けている別売品があれば、その形名も連絡ください。）
- ・お買いあげ日（年月日）
- ・故障の状況（できるだけ具体的に）
- ・ご住所（付近の目印も併せてお知らせください。）
- ・お名前
- ・電話番号
- ・ご訪問希望日

保証期間中

保証書をご提示ください。保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の料金です。

アフターサービスについてわからないことは、お買いあげの販売店またはもよりのお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・使いかた・お手入れなどのご相談・ご依頼、および万一、製品による事故が発生した場合は、ご購入の販売店、または下記窓口にお問い合わせください。

※電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようおかけください。



使いかたのご相談など

弊社製品が接続されているシステムの使いかたなどは、ご購入の販売店・営業担当にお問い合わせください。

シャープサポートページ:

<https://jp.sharp/business/bigpad/support/>

- 問い合わせフォームよりお問い合わせください。
- 「よくあるご質問」もご活用ください。



修理のご相談など

【修理ご相談窓口】

シャープマーケティングジャパン株式会社



0570-00-5008 (●全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。)
(●携帯電話からもご利用いただけます。)

受付時間 月曜～土曜：9:00～17:40 (日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。)

■IP電話など、ナビダイヤルをご利用いただけない場合は…

06-6794-9676

■沖縄地区の方は…

沖縄シャープ電機株式会社 098-861-0866

(月曜～金曜：9:00～17:00)

(土曜・日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。)

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

シャープ株式会社および関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただいております。

個人情報は適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

個人情報の取扱いの詳細については、<https://corporate.jp.sharp/privacy/index-j.html> をご参照ください。



持込修理や部品購入のご相談は、下記窓口でも承っております。

地 区	拠 点 名	電 話 番 号	郵便番号	所 在 地
北海道	札幌技術センター	(011)641-0751	063-0801	札幌市西区二十四軒 1 条 7-3-17
東北	仙台技術センター	(050)5433-5195	984-0002	仙台市若林区卸町東 3-1-27
関東	新潟技術センター	(025)284-6023	950-0965	新潟市中央区新光町 9 番 2
	宇都宮技術センター	(028)634-0256	320-0833	宇都宮市不動前 4-2-41
	前橋技術センター	(027)252-7311	371-0855	前橋市問屋町 1-3-7
	水戸技術センター	(029)243-0909	310-0851	水戸市千波町 1963
首都圏	東京技術センター	(03)6404-4133	143-0006	東京都大田区平和島 4-1-23
	千葉技術センター	(043)299-8855	261-8520	千葉市美浜区中瀬 1-9-2
	埼玉技術センター	(048)666-7148	331-0812	さいたま市北区宮原町 2-107-2
	横浜技術センター	(050)5536-7908	235-0036	横浜市磯子区中原 1-2-23
中部	名古屋技術センター	(050)5526-6281	454-0011	名古屋市市中川区山王 3-5-5
	静岡技術センター	(054)344-5621	424-0067	静岡市清水区鳥坂 1170-1
	金沢技術センター	(076)249-9033	921-8801	石川県野々市市御経塚 4-103
近畿	大阪技術センター	(050)5444-7784	581-8585	八尾市北亀井町 3 丁目 1 番 72 号
	京都技術センター	(075)681-9551	601-8102	京都市南区上鳥羽菅田町 48
	神戸技術センター	(078)795-6336	654-0161	神戸市須磨区弥栄台 3-15-2
中四国	広島技術センター	(050)5491-2084	731-0113	広島市安佐南区西原 2-13-4
	岡山技術センター	(050)5434-6705	701-0301	都窪郡早島町大字矢尾 828
	高松技術センター	(087)823-4980	760-0065	高松市朝日町 6-2-8
	松山出張所	(089)973-0121	791-8036	松山市高岡町 178-1
九州	福岡技術センター	(092)572-2617	812-0881	福岡市博多区井相田 2-12-1
	熊本技術センター	(096)237-5353	861-3107	上益城郡嘉島町上仲間 227-78
	鹿児島技術センター	(099)259-0628	890-0064	鹿児島市鴨池新町 12-1

●沖縄地区については、沖縄シャープ電機株式会社にお問い合わせください。

沖縄シャープ電機株式会社

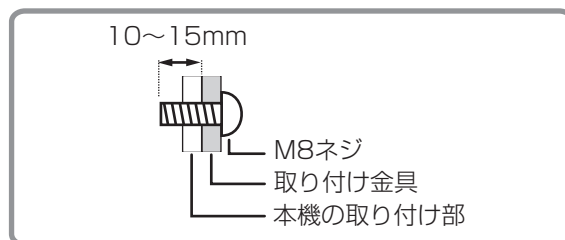
<受付時間>月曜～金曜：9:00～17:00 (土曜・日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。)

沖 縄	沖 縄 シ ャ ー プ 電 機 (株)	(098)861-0866	900-0002	那覇市曙 2-10-1
-----	-----------------------	---------------	----------	-------------

※所在地・電話番号・受付時間などは変わることがあります。(2025.6)

設置時の注意事項（ご販売店・設置業者様用）

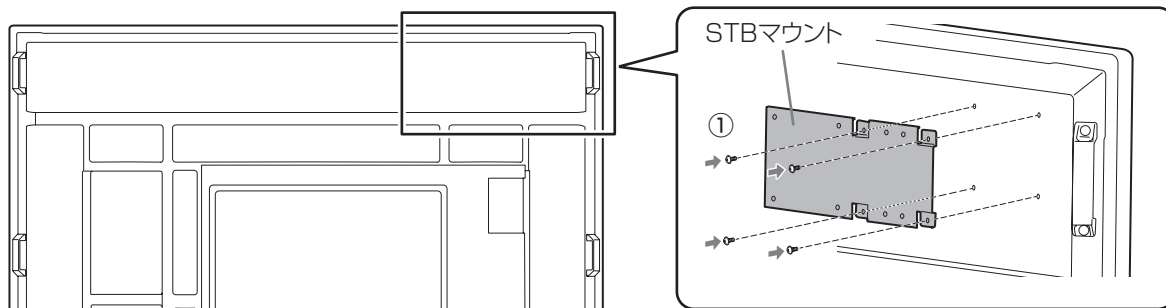
- ・ 設置や取り外し、移動の際は、3人以上（PN-LB863 は 4 人以上）でおこなってください。
- ・ 取り付け金具は、本機の4倍の質量に耐えるものを使用してください。
- ・ VESA 規格の金具の取り付けには、M8 ネジで、長さを取り付け金具の厚さ + 10 ～ 15mm のものを使用してください。



- ・ 壁や天井などに取り付ける際は、本機と取り付け金具を合わせた4倍の質量に耐える場所（コンクリートの壁や柱など）に取り付けてください。
- ・ インパクトドライバーを使用しないでください。
- ・ 移動するときなどは、取っ手と本体周辺部を持ってください。画面や操作ボタンを持たないでください。破損や故障、けがの原因となることがあります。
- ・ 本機を設置したあとは転倒防止策を実施することをおすすめします。
- ・ 後面の取り付け金具用ネジ穴以外のネジ穴は設置に使えません。
- ・ 設置の際、台の上などに仮置きする場合は、画面や台が傷つかないように厚手の柔らかい布（毛布など）を敷いてください。

■ STB マウントの付けかた

別売のコントローラーを付ける場合に付けます。



- ① STB マウントを STB マウント取付ネジ（M4x6）（付属）（4 個）で付ける。

■ オプションボードを使用する場合

拡張スロットに OPS（Open Pluggable Specification）に準拠したオプションボードが装着できます。

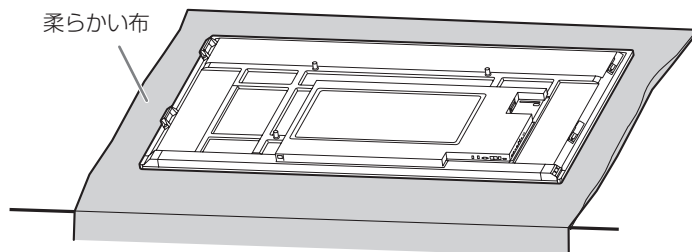
ご注意

- すでに接続しているケーブルがあるときは、すべて取り外してください。
- オプションボードの上下を確認してから、ボードをセットしてください。
- オプションボードをネジで固定する前に、ボードに無理な力を加えて 前後左右に動かさないでください。故障の原因となります。
- オプションボードはしっかりと固定してください。固定せずに使用すると、落下してけがの原因となります。
- 外した拡張スロットカバーとネジは保管してください。

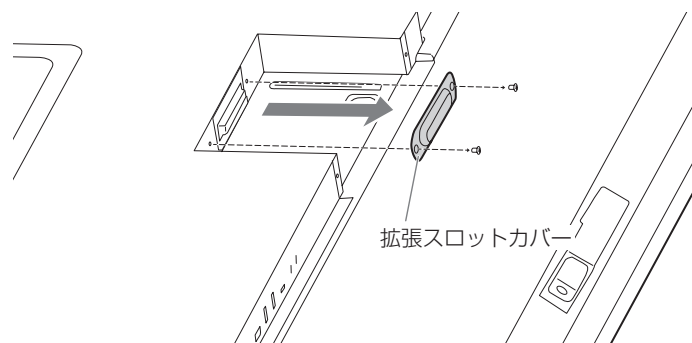
ご参考

- 対応可能なオプションボードについては販売店にお問い合わせください。

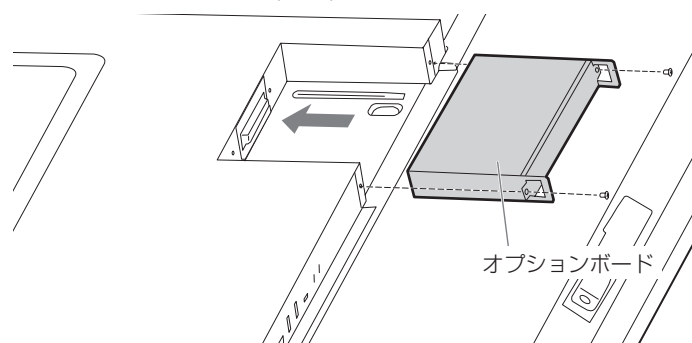
- ① 本機全体が載る安定した水平なテーブルに、液晶パネルに傷がつかないよう厚手の柔らかい布（毛布など）を敷き、液晶パネルが下向きになるようにして置く。



- ② 本機に取り付けられている拡張スロットカバーを固定しているネジ（2 個）を外す。



- ③ オプションボードに付属している OPS 固定用ネジ（2 個）を使用してオプションボードを本機に固定する。



■ オプションボードの外しかた

取り付けと逆の手順で組み立ててください。



使いかたのご相談など

弊社製品が接続されているシステムの使いかたなどは、ご購入の販売店・営業担当にお問い合わせください。

シャープサポートページ：

<https://jp.sharp/business/bigpad/support/>

- 問い合わせフォームよりお問い合わせください。
- 「よくあるご質問」もご活用ください。



修理のご相談など

【修理ご相談窓口】

シャープマーケティングジャパン株式会社



0570-00-5008

（●全国どこからでも一律料金でご利用いただけます。）
（●携帯電話からもご利用いただけます。）

受付時間 月曜～土曜：9:00～17:40（日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。）

■IP電話など、ナビダイヤルをご利用いただけない場合は…

06-6794-9676

■沖縄地区の方は…

沖縄シャープ電機株式会社 098-861-0866

（月曜～金曜：9:00～17:00）

（土曜・日曜・祝日など弊社休日は休ませていただきます。）

●電話番号・受付時間などは変わることがあります。（2026.4）

シャープ株式会社

本 社 〒541-8522 大阪府大阪市中央区久太郎町2丁目1番25号